

令和元年度 熊本県中学校総合体育大会 テニス競技

申し合わせ事項

- 1 申込み後の選手変更は認めない。ただし団体戦に関しては、大会当日の朝に行われる監督会議までに所定の手続きをふみ専門部長に選手変更届が提出できた場合のみ選手変更を認める。
- 2 団体戦のオーダーは、各試合ごとに1枚作成し大会本部に提出する。本部での確認後、対戦相手校との交換用オーダーを受け取り、試合前に交換する。
- 3 選手の服装は以下のとおりである。
 - (1) コマーシャルロゴは認めない。ただし、学校名を片袖（19.5 平方 cm 以下）に刺繍することは認める。

【シャツ】

- (1) 肘や膝よりも長くなるアンダーシャツやスパッツの着用は認めない。ただし、医師の判断がある場合は、本部で協議のうえ許可する場合もある。また競技中、シャツの裾を外へ出したり、袖をまくることはしない。
- (2) 男子のシャツについては、半袖・襟付きのものとする。
- (3) 女子のシャツについても、半袖・襟付きのものとする。（ただし、ワンピースは襟・袖なし可）
- (4) 背中にゼッケンをつけること。直接ウェアに学校名・個人名等を記したものは着用できない。
- (5) 製造業者ロゴ(文字無しのロゴの場合 77.5 平方 cm 以下のものを各袖または脇の縫い目に可)
男子：前身頃または襟に 39 平方 cm 以下2つ、または前身頃と襟に 39 平方 cm 以下1つの場合は、後見頃に 26 平方 cm 以下1つ。袖には、39 平方 cm 以下2つ。
女子：前身頃または襟に 13 平方 cm 以下2つ、または 26 平方 cm 以下1つ。袖には、26 平方 cm 以下1つ。

【ショーツ・スカート・パンツ】

- (1) 13 平方 cm 以下の製造業者ロゴ2つ、または 26 平方 cm 以下を前に1つ+後ろに1つ。

【ワンピース】

- (1) ウエストから上部はシャツ、下部はスカートとみなす。

【ソックス・シューズ】

- (1) ソックスはくるぶしより上で膝より下のものとする。製造業者ロゴの数に制限はない。ソックスの製造業者ロゴの大きさは13平方 cm 以下。

【ラケット】

- (1) フレームに製造業者ロゴ、大きさ、数に制限はない。ステンシルマークは不可。

【帽子・ヘッドバンド・リストバンド】

- (1) 男子：26 平方 cm 以下1つ。 女子：19.5 平方 cm 以下1つ。

【バッグ・タオル】

- (1) 製造業者ロゴ、大きさと数に制限はない。

4 監督・コーチの服装は、襟付きスポーツウェア・テニスシューズを着用し、本部が用意したIDカードを表示しておく。団体戦の場合、監督・コーチは挨拶に立ち会うこと。団体戦でのベンチコーチのみ、規定の範囲内で認められる。個人戦のベンチコーチは認めない。それ以外の外部からのコーチングは一切禁止する。電源を切らない移動式通信機器のコート内持ち込みは禁止する。

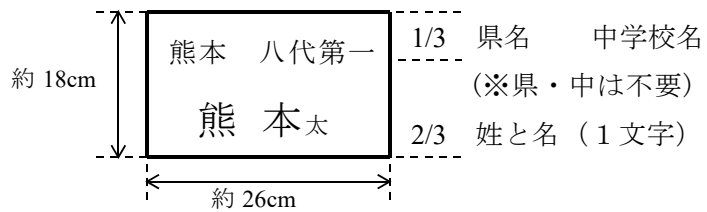
5 ゼッケンについては、次の通りとする。

【選手のゼッケン】

- (1) 背中ゼッケンの表記については、届け出たとおりの表記とし、文字は「漢字」または「仮名」を使用し、独自の『ひらがな』『カタカナ』『ローマ字』などは使用しないこと。
- (2) 背中のゼッケンは、B5版大横（白地）（縦約18cm×横約26cm）の大きさのものに県名・校名と姓を書き、県名には「県」、校名には中学校の「中」の文字はつけないものとする。脱着に都合のよいようにホック（スナップ）等で留めることは許可する。
- (3) 背中のゼッケンをシャツそのものへプリントすることは認めない。
- (4) 背中のゼッケンの文字の位置は、下図例1のとおりとし、同一校に同姓の選手がいる場合には、名の1文字を付け加えること。
- (5) 中学校名が第一・第二中学校や東・西・南・北中学校のような場合、または同名の学校がある場合、学校名をわかりやすくするために、下図例1例2のように学校所在地を付記してもよい。

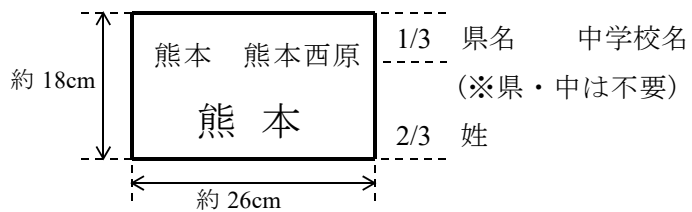
《 例 1 》

熊本県 八代市立
第一中学校
熊本 太郎 選手



《 例 2 》

熊本県 熊本市立
西原中学校
熊本 太郎 選手
(※西原村立西原中学校との区別)
↑
「阿蘇西原」



6 その他

- (1) 監督は、本大会要項および申し合わせ事項・競技上の注意・会場使用上の注意やマナー等について、その関係する生徒・保護者を含む大会参加者に周知徹底させるものとする。
- (2) 審判はソロチェアアンパイア方式で行う。
- (3) 試合球については本部で決定し、各郡市種目理事に連絡をする。
- (4) サングラスは原則として禁止する。医師の判断がある（診断書等提示すること）場合は、本部で協議のうえ許可する場合もある。
- (5) その他、天候等によりルール変更等が行われる場合は、本部で協議・決定し、各学校の監督を通じて選手に通達する。
- (6) 団体戦は3位のチーム、個人戦はベスト8の選手による補欠決定戦を行う。